

# 第52回 かわさき市美術展募集要項

- 1. 主催** 川崎市市民ミュージアム、かわさき市美術展運営委員会
- 2. 共催** 川崎市
- 3. 後援** 川崎市教育委員会
- 4. 協賛** 川崎信用金庫、セレサ川崎農業協同組合 (50音順)
- 5. 応募作品**

作品は未発表のものに限ります(中学生・高校生を除く)。本美術展では入賞・入選作品のみ展示いたします。

- (1) 部門・・・①平面(日本画・油彩・水彩・版画・グラフィックなど)  
 ②彫刻・立体造形 ③工芸 ④書 ⑤写真  
 ⑥中高生部門(平面、彫刻・立体造形、工芸、書、写真)

## (2) 大きさ・体裁

区分 仕様	平面(日本画・油彩・水彩・版画 グラフィック)	書	工芸
大きさ・ 体裁	100号以内 額装 ・展示できる状態で搬入のこと (必ずひもをつける)	●額装・枠装・軸装 仕立上がり 縦物 214cm×92cm 以内 横物 62cm×123cm 以内 ●卷子、冊子は長さ、幅制限なし ただし展示は 90cm 以内	次の者は対象としません。 ・模型、刀剣等 ・伝承的に伝えられている折り紙や民芸 品、郷土玩具等
区分 仕様	彫刻・立体造形	<b>写真</b>	
大きさ・ 体裁	寸法 150cm×150cm×200cm (台座を除く) 重さ 800kg以内	〈注意事項〉 仮表装は受け付けません。 楷書以外の作品には釈文(A4判大 に楷書で記入)を、臨書作品には原 帖のコピー(A4判大)を、いずれも 氏名、雅号を記入し作品に添付の こと。 釈文・臨書コピーの添付がない作品 は受け付けません。 ・1点の場合：プリントサイズ 60cm× 90cm 以内(額を含みません)で、 額装又は木製のパネル貼り ・組写真の場合：3枚組までで、作品は 額装又はパネル貼り プリントサイズ全紙 [44.5cm×54.5cm]以内 作品の後に「2枚組」又は「3枚組」と記 入し、作品の並び順に番号をつけること ・展示できる状態で搬入のこと (必ずひもをつける)	

※中高生部門も同じです。 ※ガラス付き額装は全部門受け付けません。(アクリルは可)  
 ※展示に耐えられる額装をお願いいたします。なお、額装用材の疲労等で展示に耐えられないと判断した場合は、展示を差し控えることもありますので、ご注意ください。

**6. 応募料と応募点数** 1人2点まで(1点2,500円 中学生・高校生は無料)

**7. 応募資格** 一般：川崎市在住・在勤・在学の方、又は市内を活動の場とする方  
 中高生：市内在住又は在学の中高生、もしくは15歳から19歳までの方

**8. 応募・作品の搬入** 出品者各自で搬入してください。

- (1) 搬入日時・・・平成31年2月9日(土)、10日(日) 午前10時～午後4時  
 (2) 搬入場所・・・川崎市市民ミュージアム2階 企画展示室2  
 (3) 手続・・・以下を搬入日にお持ちください。  
 ① 応募作品(作品の裏に応募作品貼付票を貼ること)  
 ② 応募申込書  
 ③ 表に住所・氏名を記入し、82円切手を貼った定型封筒(1部門1通)  
 ④ 応募料(1点 2,500円 中学生・高校生は無料)  
 ※天地又は表裏のある作品はそれがわかる目印をつけてください。

## 9. 審査委員 (50音順敬称略)

審査委員長・・・・・・・・川崎市市民ミュージアム館長 大野 正勝

平面、彫刻・立体造形・・現代美術作家 小河 朋司  
 日本画家 多摩美術大学名誉教授 中野 嘉之  
 東京造形大学名誉教授 原 健  
 彫刻家 元武蔵野美術大学教授 山縣 壽夫

工芸・・・・・・・・東京国立近代美術館工芸課長 唐澤 昌宏  
 金工作家 前横浜美術大学学長 春山 文典

書・・・・・・・・文教大学准教授 豊口 和士  
 書美術評論家 古谷 稔

写真・・・・・・・・写真家 東京総合写真専門学校校長 伊奈 英次  
 キュレーター/クリティック 深川 雅文

## 10. 賞

- 一般 最優秀賞(市長賞)・・・・・・・・30万円(6部門を通して1名)  
 優秀賞・・・・・・・・10万円(5部門を通して4名)  
 奨励賞・・・・・・・・1万円(5部門を通して8名)  
 審査員特別賞・・・・・・・・賞状(5部門を通して若干名)

中高生 コミュゼ川崎大賞・・・・・・・・賞状及び副賞 1名  
 優秀賞・・・・・・・・賞状及び副賞 5名

## 11. 入賞・入選作品発表

審査結果につきましては、平成31年2月19日(火)以降、郵送でお知らせします。  
 なお、審査に関するお問い合わせはお受けいたしません。

## 12. 応募作品の搬入 出品者各自で搬入してください。

- (1) 選外作品搬出日時・・・平成31年2月23日(土)、24日(日) 午前10時～午後4時  
 (2) 入選作品搬出日時・・・平成31年3月16日(土) 講評終了後 午後3時30分～4時30分  
 平成31年3月17日(日) 午前10時～午後4時

### (3) 注意

- ・搬出は、決められた日時に必ずお越しくください。
- ・搬出日に搬出しない作品の保管につきましては、主催者は一切責任を負いません。

## 13. その他

- ・天災及びその他不可抗力による事故につきましては、主催者は責任を負いません。また、作品の移動、保管及び展示に際しての不慮の損傷につきましても、主催者は責任を負いません。
- ・作品搬出入の際は、川崎市市民ミュージアム前有料駐車場をご利用ください。
- ・最優秀作品は、作品展終了後、作者の同意に基づき川崎市市民ミュージアムに一定期間展示させていただきます。

# 第52回 かわさき市美術展 入賞・入選作品展

## 入賞・入選作品展

平成31年3月2日(土)～3月16日(土)  
 ※3月4日(月)、11日(月)は休館。  
 時間：午前9時30分～午後5時 入場は午後4時30分まで  
 3月16日(土)のみ、午後3時まで  
 会場：川崎市市民ミュージアム 企画展示室2

## 表彰式

平成31年3月16日(土)午後1時～ 川崎市市民ミュージアム

## 講評

(50音順敬称略)

表彰式終了後  
 入選作品の講評は、次の審査委員が行います。(予定)

- 平面…………… 中野 嘉之、原 健
- 彫刻・立体造形…………… 山縣 壽夫
- 書…………… 古谷 稔
- 中高生部門…………… 小河 朋司
- 工芸…………… 春山 文典
- 写真…………… 深川 雅文

### 〈個人情報の取り扱いについて〉

応募申込者にご記入いただいた個人情報は、川崎市個人情報保護法条例に基づき、情報に関して細心の注意を払うとともに、適正に管理します。主にかわさき市美術展における資格、審査、各種ご本人へのご連絡に利用させていただきます。  
 また、入賞・入選者の氏名(雅号を含む)、部門、作品名、作品写真について、報道、市ホームページ、入賞・入選作品集、講評及びキャプション、翌年度の広報印刷物に掲載し発表する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 交通案内



### 武蔵小杉駅からバスで約10分

(JR南武線・横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線)

- 北口1番乗り場から川崎市バス  
 [杉40] 市民ミュージアム行 終点下車  
 [杉40] 中原駅行 「市民ミュージアム前」下車すぐ  
 [溝05] 溝口駅前行 「市民ミュージアム前」下車すぐ
- 南口「東横線小杉駅」バス停から東急バス  
 [川33] 市民ミュージアム行 終点下車
- 横須賀線口2番乗り場から東急バス ※土曜・休日のみ  
 [杉05] 市民ミュージアム行 終点下車

### 溝の口駅からバスで約20分

(JR南武線、東急田園都市線・大井町線)

- 北口3番乗り場から川崎市バス  
 [溝05] 小杉駅行 「市民ミュージアム前」下車すぐ
- 北口5番乗り場から東急バス  
 [溝02] 小杉駅行 「市営等々力グランド入口」下車徒歩8分

### 川崎駅(JR)からバスで約40分

- 川崎駅ラゾーナ広場82番乗り場から東急バス  
 [川33] 市民ミュージアム行 終点下車

〒211-0052 川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)

※当館に専用駐車場はありません。

お車で越しの方は等々力緑地内駐車場(有料)をご利用ください。  
 駐車料金の割引等はありません。

## お問い合わせ

川崎市市民ミュージアム TEL:044-754-4500 FAX:044-754-4533

かわさき市美術展の詳細はこちら

<http://www.kawasaki-museum.jp>

平面

彫刻・立体造形

工芸

書

写真

第52回公募  
 募集要項

## 応募・搬入

平成31年

2月9日(土)・10日(日)

午前10時～午後4時

搬入場所：川崎市市民ミュージアム2階  
 企画展示室2

## 入賞・入選作品展

平成31年

3月2日(土)～3月16日(土)

川崎市市民ミュージアム2階 企画展示室2

※3月4日(月)、11日(月)は休館。

主催 川崎市市民ミュージアム  
 かわさき市美術展運営委員会

共催 川崎市

後援 川崎市教育委員会

協賛 川崎信用金庫

セシサ川崎農業協同組合(50音順)

川崎市市民ミュージアム

〒211-0052 川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)

TEL 044-754-4500 FAX 044-754-4533

<http://www.kawasaki-museum.jp>

書体デザイン 浅水屋甫(かわさきマイスター)

かわさき市美術展

開館30周年

